

電気文化会館プレミアムセミナー

共催：電気文化会館（中電不動産株式会社）

生誕500年記念



千利休と戦国武将



©田村邦男

- 講師 静岡大学名誉教授 小和田哲男
- 受講日 6月1日（水）
13:00～14:30
- 受講料 3,355円（税込）
- 会場 電気文化会館5階 イベントホール
※地下鉄伏見駅4番出口から東へ徒歩2分
地図は裏面にあります

千利休は大永2年（1522）の生まれなので、今年はちょうど生誕500年に当たります。織田信長、その死後は豊臣秀吉の茶頭（茶堂）として、侘び茶を大成させています。しかし、ただの茶人だったわけではありません。利休にはたくさんの門弟がいて、中には大名もいました。秀吉に茶の湯の指導をするだけでなく、諸大名との関係など、秀吉からの諮問に答える立場にありました。豊臣政権の参謀といってよいでしょう。

ところが、その利休が天正19年（1591）、突然、蟄居を命ぜられ、さらに切腹させられます。二人の間に何があったのか、利休切腹の理由についてもお話しします。

●講師プロフィール●小和田哲男

1944年、静岡県生まれ。静岡大学名誉教授。専門は日本中世史、特に戦国時代史。（公財）日本城郭協会理事長、静岡県地域史研究会会長を務める。国史学会、静岡古城研究会などに所属。1972年、早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。2009年、静岡大学を定年退職。趣味は城めぐり、地方のおいしい料理と日本酒を楽しむこと。主な著書に『名軍師ありて、名将あり』（NHK出版）、『家訓で読む戦国 組織論から人生哲学まで』（NHK出版新書）など多数。

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※受講料には維持管理費が含まれています。 ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

登録料
不要



QRコード
から簡単
申し込み!



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00～19:00（日曜日は17:00まで）